

日曜日礼拝順序

2017年12月31日 午前11時 南部チャペル

頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
交読文	46	黙示録21章
賛美歌	58	“かみよみまえに ひれふしいのる”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		坂田淑姉
		ルカによる福音書2章36-38節
賛美歌	2編241	“聖なる 聖なる”
説教	“アンナの喜び”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌	158	“あめには御使 喜びうたえ”
献金		下竹博兄
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

憩いの場

“預言の成就”

“その時、エルサレムにシメオンという名の人がいた。この人は正しい信仰深い人で、エルサレムの慰められるのを待ち望んでいた。また聖霊が彼に宿っていた。” (ルカによる福音書2章25節)

クリスマスも終わり、今年も終わりに近づいてきました。皆さんにとっては、2017年はどうのような年でしたか？私は、今年一年いつになく多忙でしたが、無事に過ごせたことを思い、神に感謝をささげています。

しかし、このような不安定な時代において情報に流されて、私たちは希望をもって何かを待ち望む、という態度を忘れているかもしれない。ルカによる福音書には、シメオンとアンナという主イエスの誕生を生涯待ち望んでいた人たちが描かれています。年老いたこの男女が、神の預言の成就を見たというこの箇所は、いつ読んでも感動的で、私はこの二人から、信仰について教えられます。信仰とは、救い主を待ち望むことである、という基本的な姿勢がこの二人にはあるからです。

エルサレムが慰められるのを待ち望んでいた、というシメオンは、当時のエルサレムの状況を嘆き、救い主が現れるのを心待ちにしていたのです。そして、その救いは万民に与えられるものでした。新しい年を迎えるにあたって、私たちもシメオンのように、切に救い主のご来臨を待ち望みたいと思います。(Scroggins 由紀)

## 記事: 消息

— 陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、英語部の Kate Whitmore 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

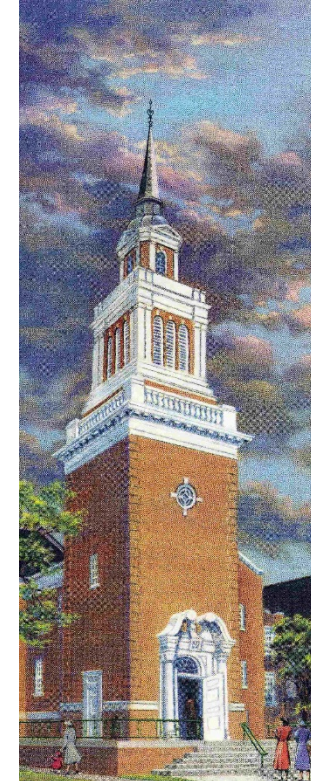
— 12月24日の合同礼拝はノースショアバプテスト教会の4か国語部が、それぞれ聖書拝読、クリスマスのメッセージ、賛美を行い、主イエスのご聖誕を祝いました。その後はカレン語部による新年のランチを、全教会でいただきました。

## お知らせ

— 1月7日は、11月、12月生まれの兄弟姉妹の誕生日をケーキで祝います。

— 1月14日は、キング牧師の誕生日を記念して、礼拝後、午後1時30分から3時までイベントがあります。去年もワークショップをされた DePaul University で教えておられる、Ryan Yokota 兄が来られ、パネルディスカッションに参加されます。参加費は無料です。どうぞご出席ください。

幼な子はますます成長して強くなり、知恵に満ち、そして神の恵みがある上にあつた。(ルカによる福音書2章40節)



# 週報

第3655号  
2017年 12月31日

---

発行: 2017年12月27日ノースショアバプテスト教会日本語部  
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)  
電話: 773-728-4200 Ext. 26

ノースショア バプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640  
Phone: 773-728-4200 Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)

